

テイラワSEZセミナー実施（2014年3月18日）

ジェトロと弊協会の共催で掲題セミナーをヤンゴン市セドナ・ホテルで行った。同セミナーはジェトロ主催のテイラワSEZ投資ミッションのタイミングに合わせて行ったもので、日本からのミッション参加者(約60名)および現地でテイラワSEZに関心があり企業から約250名が参加してテイラワSEZへの関心の高さがうかがわれた。

同セミナーは冒頭ジェトロの吉村理事が主催者側を代表して挨拶、経産省石黒審議官、ミャンマー商工会議所ウインアウン会頭の来賓挨拶のあと、セッアウン氏から「改正SEZ法、テイラワSEZの細則概要」、ジェトロヤンゴンの高原所長から「ミャンマーの投資環境と日系企業進出動向」、MJTD社の梁井社長から「テイラワSEZ開発事業進捗と今後のスケジュール」、JICAヤンゴンの田中所長から「テイラワSEZ周辺インフラ開発概要」、KPMGヤンゴンの藤井所長から「ミャンマー投資認可の手続きおよび税法の概要」につきレクチャーが行われた。

その後、日本からのミッション参加者は現場視察を行いMJTD社から詳細な説明を受け、また近隣の港湾施設などの見学を行った。翌日にはMJTD社の担当者とミッション参加者の個別面談を行った。

なお、テイラワSEZは4月から本格的な販売が行われる予定で、既に日本のみならずアジア地域の企業からの問い合わせも多いとの説明でした。

以上